



谷中の喫茶店で

施設長 松島栄一

先日、政治家やマスコミに登場する無責任な評論家の方々から、何かと攻撃の対象にされているキャリア官僚(2年目)である我が息子と彼の下宿の近くの谷中の喫茶店で、意見交換をしてきました。我が妻と違ってむきになって息子と議論を交わすというのではなく、意見交換という形でいつも話をするのですが、今回は尖閣の問題、竹島の問題等の国境の問題に話が及びました。

彼の話の大筋は、尖閣も竹島も過去のある時点で国際的に合意をしたことにこだわらないと、今の国内外の情勢での「あれは実は昔からわが領土である」みたいな、一方的な主張に対してきちんとした姿勢をとらないと、なし崩しになってしまうのだと。特に尖閣については、同様の問題を抱えているフィリピンやベトナムなどの国が、国際的にも力のある日本がきちんと対応してくれる事も期待されているという話でした。また、歴史的にいつまでさかのぼるみたいな主張を展開すれば、きりが無い話であり、国の境というものは実は流動的なものだけど、とりあえず一度決めたことを守らないと何でも有りになってしまうということなのだ論理を展開していました。

事の賛否はともかく、いつの間にか国家という視点みたいなところから考えを巡らせるようになったのだなと感心すると同時に、そういった考えから、実践にどう結びつくのかな、これから彼は何をやるのかななどと思った次第です。そんな偉そうな彼ですが、食事代も私が持ち小遣いまで置いてきたのは親ばかりでしょうか。

12月・1月の予定

12月17日(月)～；健康チェック週間

12月21日(金)；イベント日(クリスマス会)

12月24日(月)；休業日(天皇誕生日の振り替え休日)

12月27日(木)；年内活動最終日

12月28日(金)～1月6日(日)；冬季休業日

1月7日(月)；新年活動初日

1月15日(火)～；健康チェック週間

1月21日(月)；外出日

～「けやき」ミニ・ギャラリー①「落ち葉の季節」～



<茂原公園にて>

茂原公園はこの時期、一面、プラタナスの枯葉で一杯となります。そのプラタナスの枯葉がたくさん積もる中を歩くとガサガサ、シャカシャカと音が鳴りなかなか心地いいウォーキングとなります。

一度、お試しください!!



<けやき拠点付近でせっせと・・・>



けやき拠点付近で皆でせっせと落ち葉かき一輪車を押して何度も何度も往復…。



…そして、アルミホイルと新聞紙を持ってきて…(中略)…

アルミホイルと濡れた新聞紙をはがす作業は…
笑顔が一杯!!



集めた落ち葉を焼いて「焼き芋」をしました!

～「けやき」ミニ・ギャラリー②「活動あれこれ」～



例えば、
「うつ伏せの姿勢をとってみる」
…そんなことが、
けやきに通う仲間にとって
結構大事なことだったりします。

来春実るといいなあ、と
「キヌサヤエンドウ」を植える。
慣れない鍬を職員と一緒に振るう。
腰が引けてもいるけれど、
視線は鍬の刃先を見ていました…



ミニトマトのヘタを集中して丁寧にとったり…

かぼちゃの煮物を作ってみたり…



結構、瞬間瞬間で集中して活動をしているけやきの仲間なのです…

お知らせ

～当法人理事の人事について以下の通りお知らせいたします～

このたび、当社会福祉法人九十九会理事長 齊藤 茂 が理事長を退任し、
今後は当法人の相談役に就任いたしました。

それに伴い、現・榎の木学園園長 北山 裕 が新しく理事長に就任いたしました。

今後とも当法人へのご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

長〜い編集後記 ▼先日、強い北風が吹き荒れる晴天の日、小さなシクラメンがくじ引きで当たった。小さいけれどピンクの花はその場の雰囲気をはっと明るくしてくれる。早速、我が家に招き入れたが、その翌日。見るとすっかりしおれてしまっていた。しおれてしまうと、明るくなった雰囲気が一気にトーンダウン。何だかがっかりしてしまう。▼それどころか、我が家に来たばかりに、ちゃんと適したケアができていないから、しおらせてしまった…という気持ちもあり、なんか申し訳なくなってきた。さらに、シクラメンってハードルが高い…と苦手意識まで頭をもたげ始めた。その後も日当たりのよい場所においてみたりするが、何日も様子はしおれたまま変わらず。あんまり水を上げるのもよくないか…とか、いっそ日当たりのよい外に出してみた方がいいのかも…などと考えながら、あんまり自宅にいないことを良いことに、半分忘れ、半分手をこまねいていた。▼数日後、ようやく重い腰を上げてシクラメンについて調べてみた。すると、シクラメンは「強い寒さに当てたり、水やりを忘れてしまったりしおれる」とのこと。…ということは、あの日、くじ引き台の脇に強風の中、このシクラメンが「裸」で置かれていたことが原因…ということが分かった。▼そしてさらに、しおれた場合は、なんと「ぬるま湯をたっぷり与えて、さらに鉢を上からすっぽりと覆うような感じで、新聞紙のようなものでくるんでしまい、暖かい部屋で丸一日おけば回復する」とのこと。思いもよらぬケアの方法でびっくり。自分の中の常識ではとても考えられない。自分の持っている常識なんて、このシクラメンには何のケアにもなってなかったどころか、下手をすれば迷惑千万だったらしい。▼良かれと思ってやって迷惑をかける…。知らないからこそ迷惑をかける…。勝手に自己嫌悪に陥る…。なんかお互いにとっての不幸。でも生きている以上、何かや誰かに迷惑をかけてしまうのは当たり前…と、確かキリストもブッダも言っていたような気がする。致し方ない。それはあきらめるとして、でも、聴く耳を持つこと、学ぶこと、やってみること、そして振り返ることは、お互いの幸せに向かうために人間ができる大事なこと。▼けやきの場も、ぱっと咲くこともあれば、時にしおれることもあります。恐らく、職員も知らないところで皆さんに迷惑をおかけしていることと思います。でも、知ることによって初めて一歩踏み出せる、変わる一歩の踏み出し方が見えてきます。皆様の方で何か困ったり疑問に思ったりすることがあれば是非、声をお聞かせください。お互いちょっと緊張しますが、目的は、「けやき」という場が少しでも素敵であり続けるように、です。「私」対「あなた（職員）」ではなく、「問題・課題」対「けやきに関わる私たち」という構図で一緒にこの先を築いていきたい。▼皆さんには今年も一年に渡りいろんな思いを抱きながらも、「けやき」とお付き合い下さりありがとうございました。「けやき」という場が少なくとも今の状態でここにあることは皆様のお蔭です。心より感謝申し上げます。新年もどうぞ、よろしく願いいたします。 （自宅のシクラメンのケアの結果をみて振り返ろうと思っている西）